

2020年7月2日

各 位



会社名 株式会社西武ホールディングス
代表者 取締役社長 後藤高志
(コード番号：9024 東証一部)
問合せ先 広報部長 川上清人
(TEL. 03-6709-3112)

所沢駅東口駅ビル計画「グランエミオ所沢」第Ⅱ期 48店舗の出店が決定 新改札等の新たな駅設備の供用開始と共に、9月2日（水）に開業

当社連結子会社である西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、取締役社長：喜多村 樹美男）と株式会社西武プロパティーズ（本社：東京都豊島区、取締役社長：上野 彰久）が一体となり開発をおこなう所沢駅東口駅ビル計画の駅直結商業施設「グランエミオ所沢」第Ⅱ期（全49店舗）において、48店舗の出店が決定いたしました。また、同施設の開業と、同計画内で新たに整備する駅設備の供用開始を2020年9月2日（水）に決定しましたので、お知らせいたします。

<今回のポイント>

- ◆ 所沢駅直結の商業施設「グランエミオ所沢」第Ⅱ期について
 - ✓ 開業日が9月2日（水）に決定 ⇒ 2014年から推進する所沢駅東口開発計画が完了
 - ✓ 48店舗が決定 ⇒ I期を含めた全体では126店舗（うち1店舗未定）となり、周辺エリアで最大規模
 - ✓ 西武ライオンズが初めてプロデュースするレストランや西武線沿線初となる店舗が数多く出店
 - ✓ 開放的な多目的スペース「セントラルプラザ」、屋上庭園「とこにわ」など、レストスペースが充実
- ◆ 所沢駅 新改札等の新たな駅設備について
 - ✓ 新たな駅設備の供用開始日が9月2日（水）に決定
 - ✓ 新改札、橋上コンコースの新たな自由通路によって利便性・回遊性が向上
 - ✓ 新たな駅設備のシンボル 待合スペース「とことこひろば」
 - ✓ 池袋線・新宿線を走る電車を一望できる屋外デッキ
- ◆ 今後、ますます発展が見込まれる「所沢エリア」
 - ✓ 2021年には「メットライフドームの改修計画」、「西武園ゆうえんちリニューアル」が完了予定
 - ✓ 所沢駅西口では、広域集客型の商業施設を核とした大規模開発を2020年代半ばの開業に向けて推進
 - ✓ グループ外の動きとしても、文化複合施設や住宅など多くの開発が進行中



セントラルプラザ（イメージ）



新改札（イメージ）



店舗外観（イメージ）

詳細については、以下の通りです。

1. 今後、ますます発展が見込まれる「所沢エリア」

所沢エリアは、池袋線と新宿線の結節点として都心へのアクセス性（池袋から特急ラビューで最速19分、西武新宿から特急レッドアロー号で最速28分）に優れています。高い利便性と豊かな自然を有する良好な住環境を備えたエリアです。現在、西武グループにおいて商業施設やレジャー施設の改修計画を推進しており、グループ外においても文化複合施設や住宅の開発が多数進んでいます。また、所沢駅の乗降人員は「グランエミオ所沢」第Ⅰ期が開業した2017年度以降、毎年度10万人以上を達成するなど、今後ますますの発展が見込まれるエリアとなっています。

こうした中、2014年から推進してまいりました所沢駅の既存駅舎や新たに線路上空と東口および西口社有地を加えた敷地などを活用した「所沢駅東口駅ビル計画」が2020年9月2日の「グランエミオ所沢」第Ⅱ期開業をもって完了します。周辺エリアで最大規模の126店舗：（Ⅰ期77店舗、Ⅱ期49店舗（うち1店舗未定））を擁する「グランエミオ所沢」は、ダイニングやバーをはじめ、ライフスタイルを彩るアパレルや雑貨・書籍など、西武線沿線初、所沢市内初となる店舗が数多く出店します。

さらに、2021年には「メットライフドームの改修計画」、「西武園ゆうえんちリニューアル」が完了し、所沢駅西口においても広域集客型の商業施設を核とした大規模開発を2020年代半ばの開業に向けて推進するなど、今後も当社グループは、所沢エリアのさらなる発展と沿線価値の向上を目指してまいります。

2. 所沢駅直結の商業施設「グランエミオ所沢」第Ⅱ期について

（1）エリア最大規模のレストランフロアからライフスタイルを充実させる店舗ラインナップ

「グランエミオ所沢」は、2018年3月の第Ⅰ期77店舗の出店に加え、今回の第Ⅱ期では新たに49店舗が出店します。第Ⅱ期の商業フロアの特徴であるレストランフロア「どこテーブル」は、周辺エリアで最大規模の店舗数を擁し、西武ライオンズが初めてプロデュースするレストラン「LIONS BUFFET BIG DINING」、1971年創業の老舗中国料理店の「北京飯店」、伝統的な韓国家庭料理と厳選された黒毛和牛を提供する「焼肉名菜 福寿」をはじめ、さまざまな食事を楽しめるダイニングやバーなどが揃います。さらには、ボリューム感のあるパンケーキで有名なハワイアンフルーツ「Eggs' n Things Coffee」や、地域最大級の在庫冊数18万冊を誇る「TSUTAYA BOOKSTORE」がカフェを併設して出店するなど西武線沿線初出店、所沢市内初出店の店舗が数多く揃います。

また、グランエミオ所沢Ⅱ期開業の公式ティザーサイト（<https://www.ge-tokorozawa.com/tokobura/>）を2020年7月3日より公開し、同サイト内で最新情報を随時発信してまいります。

※第Ⅱ期出店テナント詳細については別紙をご参照ください。



店舗外観（イメージ）



ティザーサイト（イメージ）

(2) 充実したレストスペースを整備し居心地の良い空間を提供

① セントラルプラザ

大型サイネージやWi-Fiなどのデジタル設備を完備しながら、シンボルツリーを中心に緑が溢れ、吹き抜けからは自然光を取り入れた開放的で多目的なオープンエアの空間が新改札まで続きます。さまざまな沿線情報を提供する大型サイネージやパンフレットラックを設置し、地域の情報発信基地としてインフォメーション機能を担います。また、併設するイベントスペース(45m²)では、エリアの魅力を発信する行政イベントやテナント催事なども予定しています。

② とこにわ

屋上庭園として、明るく開放的な芝生広場やベンチなどを多数配置した屋外広場です。地域や駅利用者の皆さまの憩いの場としてリラックスした時間・場所を提供します。休憩、読書、お子さまの遊び場など自由に過ごすことが可能です。所沢駅リニューアル前に展示されていた鉄道モニュメント（レールやマクラギ、電車の車止めなど西武線で実際に使われていたもの）の展示も復活し、屋外空間を活かしたイベントの開催も予定しています。



セントラルプラザ（イメージ）



とこにわ（イメージ）



3. 所沢駅の新たな駅設備について

西武鉄道の2大本線（池袋線・新宿線）の重要な交通結節点である所沢駅構内に、新改札や待合スペースなどの新たな駅設備が加わり、ますます便利で快適に所沢駅をご利用いただけます。

（1）新改札、橋上コンコースの新たな自由通路によって利便性・回遊性が向上

既存の改札に加え、新たに南側に新改札を設置します。新改札を設置することで、ホームおよび改札内コンコースの混雑緩和や、乗り換えの利便性向上を図ります。

また、同じく新たに整備される、既存改札と新改札を繋ぐ南北通路や、東西自由通路、2階改札階と3階商業施設階を繋ぐ吹き抜け空間（セントラルプラザ）によって、所沢駅全体の回遊性を高めます。

新改札のデザインコンセプトは「あたたかみのある空間」。これは、グランエミオ所沢のデザインコンセプトの一部である“豊潤な自然・田園”を基にイメージしたものです。デザインには落ち着きのある暖色系のカラーリングを施し、白が基調の都会的なイメージの既存改札と対比するデザインにすることで、所沢駅全体として「都会」と「自然」を併せ持つ所沢のイメージを表現しています。

新たに設置する階段やエスカレーター、エレベーターといったバリアフリー設備で改札内と各ホームを結ぶほか、新たな駅設備のシンボルとなる待合スペース「とことこひろば」や清潔で使いやすい旅客トイレなどを設置します。



新改札エントランス（イメージ）



南側に広がる新改札内コンコース（イメージ）

(2) 新たな駅設備のシンボル 待合スペース「とことこひろば」

新たな駅設備として、おむつ替えコーナーや授乳室、パウダールームなどを備えたお子さま連れのお客さまをはじめ、どなたでも使いやすい待合スペース「とことこひろば」を新設します。

新改札のコンセプトである“あたたかみのある空間”をベースとして、木調の仕上げを随所に取り入れ、窓際の木調格子より差し込む光や、円形のチェアでやさしさを表現した空間となっています。

小さなお子さまが、柔らかなこもれびの中を「とことこ」歩く愛らしい姿をみんなが見守る…そんなあたたかく、やさしいデザインにより、駅をご利用いただくお客さまに笑顔になっていただきたい。そんな想いが込められた、新たな駅設備のシンボルとなる待合スペースです。



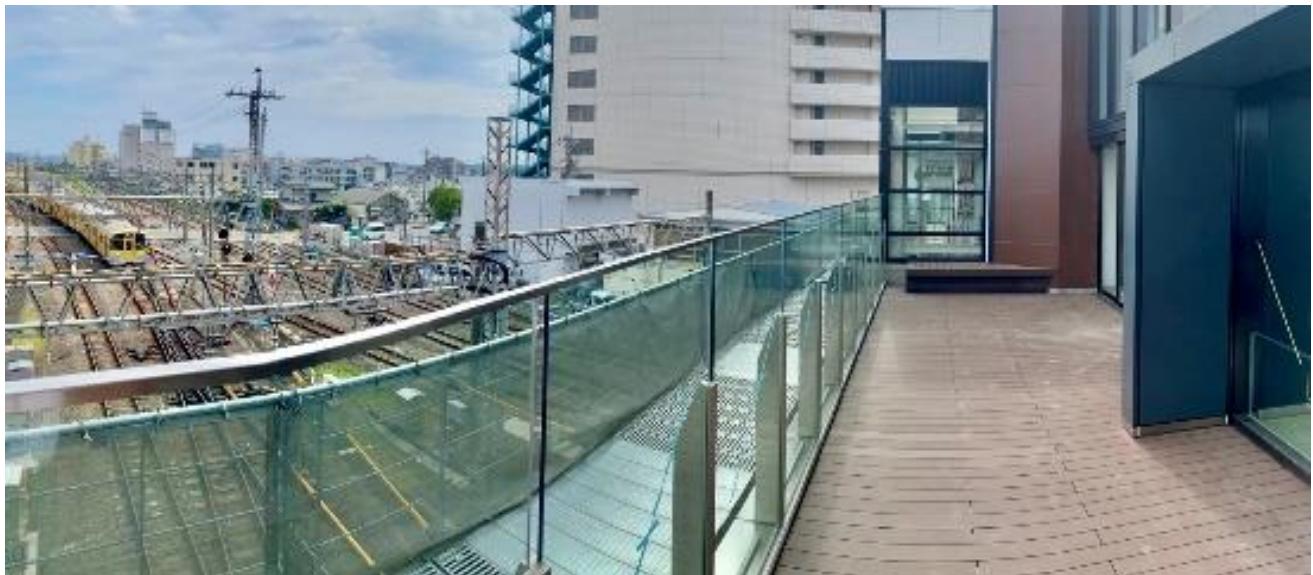
「とことこひろば」外観（イメージ）



「とことこひろば」内観（イメージ）

(3) 池袋線・新宿線を走る電車、線路を一望できる屋外デッキ

新改札内正面には屋外デッキを設置します。この屋外デッキでは遠方の風景と池袋線と新宿線の線路を一望できる大パノラマが広がり、2020年6月5日に鉄道友の会制定のブルーリボン賞を受賞した特急車両「001系ラビュー」をはじめ、池袋線と新宿線を走るトレインビューを満喫できる新たなスポットです。

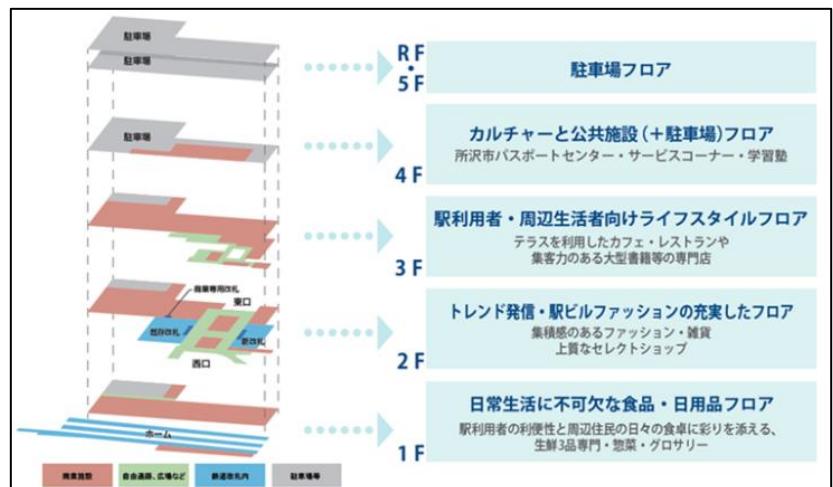


池袋線と新宿線を走るトレインビューを満喫できる屋外デッキ

〔別紙〕「グランエミオ所沢」第Ⅱ期 各フロア概要及び出店テナント詳細

1. フロア概要

店舗面積は約 18,500 m²の規模となり日常生活に不可欠な生鮮食品・グロサリー、惣菜等の食物販に加え、所沢市パスポートセンター・サービスコーナーなど日々の生活をサポートするサービス、さらにライフスタイルを提案するアパレル・ファッショն、雑貨等、その他にも書籍、カフェ・レストランなど、約 130 の多様なテナントを集積した 4 層からなる店舗フロアを構成いたします。店舗以外に憩いの場等も設置し、買い物以外でもご利用いただける施設となります。



2. 第Ⅱ期開業の主な出店テナント詳細

TSUTAYA BOOKSTORE (書籍・文房具・カフェ) 西武鉄道沿線初出店

話題の本や文具を揃え、心地よく過ごせる時間と空間をお客様へ提供します。併設のカフェでおいしいお茶を楽しみながら、ゆっくり本をお選びいただけます。お客様の日常の中ではっと一息つける店舗を目指しています。

**TSUTAYA
BOOKSTORE**

ISETAN MiIRROR Make & Cosmetics (コスメ) 西武鉄道沿線初出店

伊勢丹発の国内外のラグジュアリーコスメを集めたセレクトショップ。
“欲しいときに、好きなように、欲しいモノだけ買える”をコンセプトに多彩
なブランドラインナップから、自由に見比べながらお買い物を楽しめます。

ISETAN MIRROR

Make & Cosmetics

UNITED ARROWS green label relaxing (メンズ・レディス・キッズ) 西武鉄道沿線初出店

~Be happy ココロにいいオシャレな毎日~をテーマに、訪れるたびに新しい発見があって心が豊かになる「モノ」「コト」を提案する洋服と雑貨のブランド。



ハンズ ビー（生活雑貨） 所沢市内初出店

東急ハンズで培ったノウハウを活用し、こだわり感や上質感を求めるお客様に向けた提案型ライフスタイルショップ。コスメ、ステーショナリー、シーズン雑貨を中心に“明日のワタシがちょっと楽しみになる”商品を展開します。


 hands be
by TONYLIU HANDS

L'Occitane (コスメ) 西武鉄道沿線初出店

厳選された植物素材を使用したフレグランスやスキンケア製品などを通じて、南仏プロヴァンスの暮らしを提案するライフスタイルコスメティックブランド。

L' OCCITANE
EN PROVENCE

3COINS (生活雑貨) 西武鉄道沿線初出店

ベーシックからカラフルアイテムまで幅広く取りそろえた、300円アイテム中心のHAPPY STORE。



KEYUCA (生活雑貨・カーテン) 西武鉄道沿線初出店

カーテン、キッチン雑貨、服飾雑貨などKEYUCAでしか手に入れる事のできないオリジナルデザインの商品を、「Simple&Naturalに暮らす。」をテーマに、取り扱うライフスタイルショップです。



リンツ ショコラ ブティック (チョコレート) 西武鉄道沿線初出店

リンツ ショコラ ブティックは、世界中で愛されるスイスのチョコレートブランド「リンツ」のチョコレート専門店。
人気の「リンドール」が並ぶ「ピック&ミックス」でチョコレートの量り売りをお楽しみいただけます。



Eggs 'n Things Coffee (ハワイアンブレックファスト&カフェ) 西武鉄道沿線初出店

Eggs 'n Things の世界観を継承したカフェスタイルで、パンケーキをはじめとしたボリュームたっぷりのハワイアンフードや、フレンチプレスで丁寧に抽出する100%コナコーヒーなど、こだわりのドリンクが店内ではもちろん、テイクアウトでもお楽しみいただけます。ハワイでも定番のマラサダや、ベーグル、シリアルなど忙しい朝にぴったりな軽食も多く取り揃えております。



■ 3F どこテーブル (周辺エリア最大級のレストランゾーン) どこテーブル

第I期区画と合わせて計12店舗

LIONS BUFFET BIG DINING (ビュッフェレストラン) 日本初出店 西武鉄道沿線初出店

西武ライオンズ公認ビュッフェレストラン。大型スクリーンやモニターが完備された店内で野球観戦を楽しみながら素材にこだわった美味しい料理が楽しめます。



※新型コロナウイルスの影響により、営業形態・店舗名等が変更となる場合がございます。

北京飯店 (中国料理) 西武鉄道沿線初出店

1971年神奈川県大和市で創業の老舗中国料理店。
創業から半世紀に渡り本格中国料理を提供し続け、常に地域の皆様に愛される店づくりを目指します。



エビスバー (ビヤバー) 西武鉄道沿線初出店

エビスの魅力をもっと味わっていただくため、サッポロライオンとサッポロビールとともに構想を重ね誕生した、「ALL FOR YEBIS ~エビスの全てが、ここにある。~」をコンセプトとしたビヤバーです。表情豊かな各エビスの個性をよりお楽しみいただけるよう、それぞれの特長に合わせた料理を提供しています。



焼肉名菜 福寿（焼肉・韓国料理） 西武鉄道沿線初出店

創業 1987 年の焼肉専門店。厳選された黒毛和牛、医食同源の自家製タレ、秘伝のスープすべてを手作りにこだわり、食を通して「味の知」、「人の知」、「文化の知」を広げます。



牛たん炭焼 利久（牛たん） 西武鉄道沿線初出店

牛たんの本場・仙台に門を構える牛たん専門店。手づくりにこだわり、牛たんの仕込みはスライスから味付け、熟成に至るまで熟練の職人による手作業でおこなっております。炭火で香ばしく焼かれた仙台の味をお楽しみください。



そじ坊（そば） 西武鉄道沿線初出店

信州の民家を思わせる店装で、打ち立ての自家製麺のそばの味を季節の天ぷらや丼物とともに味わえるそば専門店です。お酒やそば屋ならではの一品料理もご用意しております。



ラケル（洋食・オムライス）

1963 年創業のオムライスレストラン。「卵と野菜」をテーマに、こだわり食材を使用した各種料理に加え、当社オリジナルのラケルパンや季節のデザートもお楽しみいただけます。



3. 第Ⅱ期開業出店テナント一覧

フロア	業種	店舗名	沿線初	所沢市内初	SC 初出店
1 階	飲食	サーティワン アイスクリーム	—	—	—
	物販	Marché de Bleuet plus	○	—	—
	飲食	マクドナルド	—	—	—
	飲食	磯のがってん寿司	○	○	—
	物販	3COINS	○	○	—
	サービス	ファミリーマート	—	—	—
	飲食	スターバックス	—	—	—
	飲食	ミスター ドーナツ	—	—	—
	飲食	ゴーゴーカレー	○	○	—
	物販	DHC 直営店	○	—	—
	物販	LBC	○	○	○

フロア	業種	店舗名	沿線初	所沢市内初	SC 初出店
2 階	物販	ハンズ ビー	—	○	—
	サービス	FACE DECO AVEDA	○	○	○
	物販	fleur message	○	○	—
	食物販	おむすび 権米衛	—	—	—
	物販	REGAL SHOES	○	—	—

	食物販	ルピシア	○	○	—
	物販	Buona Vita	—	○	—
	物販	KEYUCA	○	○	—
	物販	NATURAL BEAUTY BASIC	○	—	—
	物販	UNITED ARROWS green label relaxing	○	○	—
	物販	URBAN RESEARCH Sonny Label	○	○	—
	物販	Knuffel	○	○	—
	飲食	コメダ珈琲店	○	—	—
	飲食	ドトールコーヒーショップ	—	—	—
	食物販	リンツ ショコラ ブティック	○	○	—
	物販	DoCLASSE	○	○	—
	飲食	Eggs 'n Things Coffee	○	○	—
	物販	L'OCCITANE	○	○	—
	物販	ISETAN MiIRROR Make & Cosmetics	○	○	—
	物販	BRUNO/TRAVEL SHOP MILESTO	○	○	—
	物販	Three Four Time	○	○	—

フロア	業種	店舗名	沿線初	所沢市内初	SC 初出店
3階	飲食	信州そば処 そじ坊	○	○	—
	飲食	北京飯店	○	○	○
	飲食	エビスバー	○	○	—
	飲食	ラケル	—	—	—
	サービス	エイチ・アイ・エス	—	—	—
	サービス	KA・RA・DA factory	○	—	—
	物販	柊や眼鏡	○	○	—
	飲食	焼肉名菜 福寿	○	○	—
	サービス	au TOKOROZAWA	○	○	—
	物販/飲食	TSUTAYA BOOKSTORE	○	○	—
	飲食	LIONS BUFFET BIG DINING	○	○	○
	サービス	さとう眼科クリニック	○	—	○
	サービス	グランエミオ所沢歯科	○	—	○
	飲食	牛たん炭焼 利久	○	○	—
	サービス	アイシティ	○	—	—
	サービス	エステサロンさくら	○	○	—

※上記リストは2020年7月2日時点の情報です。変更の場合もございますので、あらかじめご了承ください。

※「沿線」の定義 … 西武鉄道沿線において西武グループが運営する商業施設

【参考資料】

1. 所沢駅東口駅ビル計画について

(1) 計画概要

・事業主	西武鉄道株式会社
・企画、開発、施設管理	株式会社西武プロパティーズ
・企画支援、開発支援、商業施設運営	住友商事株式会社、住商アーバン開発株式会社
・事業費	268 億円
・所在地	埼玉県所沢市くすのき台 1-14-5
・敷地面積	約 39,400 m ² (西武鉄道ビル敷地を含む)
・延床面積	約 116,000 m ² (増築: 約 66,600 m ² 既存: 約 49,400 m ²)
・構造	鉄骨造
・階数・高さ	地上 5 階・地下 2 階 最高高さ 29.65m
・店舗面積	約 18,500 m ²
・店舗数	126 店舗 (第 I 期 77 店舗、第 II 期 49 店舗(予定))
・駐車場台数	494 台 (第 I 期 374 台、第 II 期 120 台(予定))
・駐輪場台数	1,599 台 (第 I 期 829 台、第 II 期 770 台(予定))
・設計	株式会社東急設計コンサルタント
・施工	西武・前田建設共同企業体
・工期	2016 年 8 月～2020 年 7 月 (予定)
・開業	第 I 期 2018 年 3 月 2 日 第 II 期 2020 年 9 月 2 日 (予定)

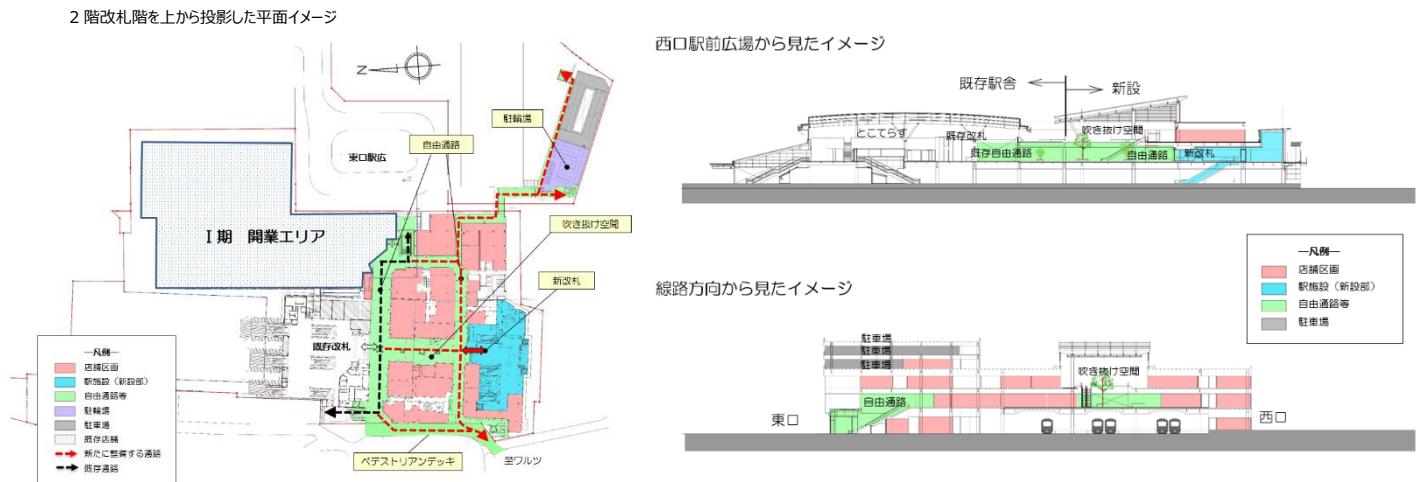
※ 敷地面積・延べ床面積には、既存の西武鉄道ビル等の面積も含まれております。
※ 今後の事業進捗にともない変更となる場合があります。



所沢駅西口ロータリーから駅を望む (イメージ)

(2) 施設概要

既存の駅舎・一部既存店舗を活かしつつ、新たに線路上空と東口社有地に加え、西側の店舗跡地を活用し、線路上空には地上3階、東口には地上5階建（店舗1～4階、駐車場4・5・屋上階）の鉄道施設を挟んだ東西を一体化した駅舎と商業施設からなる複合施設です。また、既存駅舎コンコースから商業施設に直接出入りできる商業専用改札の設置により、利便性の向上をはかっています。



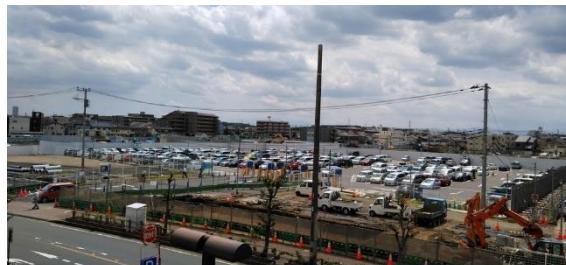
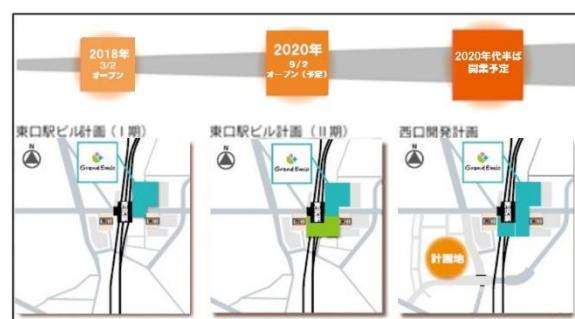
(3) デザインコンセプト

グランエミオ所沢は、「都会的進取の風土」と「豊潤な自然・田園」の交差する場、両方の豊かさを空間に凝縮させることで、沿線のランドマークとなる施設を目指します。デザインコンセプトは、所沢のイメージを投影する「URBAN&RURAL LAYER」。自然素材を引き立てる洗練された空間デザイン。二つのレイヤー構成により、個性豊かな環境づくりと界隈性の演出等を表現する施設となります。

2. 西武グループにおける所沢駅エリアについて

西武グループ長期戦略において所沢エリアの目指すべき姿は、都市交通・沿線事業の観点では西武線のイメージ向上の原動力として働きたい街・住みたい街・訪れたい街が両立するエリアに、不動産事業の観点では沿線の中心衛星都市（重要な交通結節点）である所沢を中心に住環境の魅力向上・周辺地域の利便性を高めるエリアと位置付けております。

こうした中、所沢駅の既存駅舎や新たに線路上空と東口社有地を加えた敷地などを活用した複合施設「所沢駅東口駅ビル計画」を推進し、線路上空の商業店舗等と南側改札を新設する第Ⅱ期を 2020 年 9 月 2 日に開業いたします。さらには駅西口エリアでは、所沢市が推進する「所沢駅西口土地区画整理事業」地区内の西武鉄道社有地（所沢車両工場跡地約 59,000 m²）において広域集客型の商業施設を核とした大規模開発を 2020 年代半ばの開業を目指して計画しており、所沢エリアのさらなる発展と沿線価値の向上に向けて開発を推進してまいります。



所沢駅西口エリア 現在の様子

3. 所沢駅東口駅ビル計画ならびに西口開発計画に関するこれまでの発表資料およびメディア公開

<発表資料>

2020年7月2日発表	所沢駅東口駅ビル計画「グランエミオ所沢」第Ⅱ期 48店舗の出店が決定 新改札等の新たな駅設備の運用開始と共に、9月2日（水）に開業
2020年2月25日発表	2020年9月上旬「グランエミオ所沢」第Ⅱ期開業 キーテナント9店舗 決定のお知らせ～第Ⅱ期開業では西武ライオンズがプロデュースする 初のビュッフェレストランをはじめ、アパレル・ファッショhn、雑貨、 書籍、カフェ&レストランなど50店舗の出店を予定～
2018年3月2日発表	所沢駅東口駅ビル計画「グランエミオ所沢」第Ⅰ期 本日3月2日（金） 開業～第Ⅱ期 2020年夏開業、そして2020年代半ばの開業を目指し西口 エリアの大規模開発計画を推進します～
2018年1月15日発表	所沢駅商業施設「グランエミオ所沢」2018年3月2日（金）を開業日に 決定～埼玉西武ライオンズとコラボレートしたキッズトイレ、西武鉄道 初の商業施設直結の改札口を新設～
2017年10月5日発表	2018年3月上旬開業 所沢駅の新たなランドマークとなる商業施設の 名称を『グランエミオ所沢』に決定～西武鉄道沿線の初出店店舗をはじめ、 高感度セレクトショップや上質な生鮮専門店が出店～
2016年7月15日発表	「所沢駅東口駅ビル計画」起工式を実施 特設Webサイトを新規開設
2016年2月15日発表	「所沢駅東口駅ビル計画」の事業内容決定について
2014年7月31日発表	所沢エリア開発全体の基本方針ならびに所沢駅東口駅ビル計画基本方 針の決定について

<取材公開>

2018年3月2日	「所沢駅東口駅ビル計画」第Ⅰ期開業セレモニー
2018年3月1日	「所沢駅東口駅ビル計画」第Ⅰ期開業内覧会
2016年7月15日	「所沢駅東口駅ビル計画」新築工事起工式

以上

○本件に関する報道関係の皆さまからのお問合せ先

西武ホールディングス 広報部 担当：安武、盛、國井
TEL. (03) 6709-3112 / FAX. (03) 6709-3291

西武鉄道 広報部 担当：木村、手老、栗山、宮川
TEL. (04) 2926-2045 / FAX. (04) 2926-2042

西武プロパティーズ 総務部広報担当 担当：渡邊、永島
TEL. (03) 6709-3505 / FAX. (03) 6709-3509